

いちご栽培管理 (H31.7.)

(有) 丸 富

6月はほとんど雨がなく、干ばつ傾向で夏のような暑さになった。ランナーの発生は比較的多く、苗の確保は順調に進んだ。病害虫はヒメコバイが多く発生し、葉が変形した。

ランナーの病害対策

近日点の新月頃でも低気圧の通過後はカビ類など病害が拡がりやすいので、事前対策で予防する。
事前対応で雨前に**サンミネーラ 2,000倍**と**時を越えた贈り物 1,000倍**と**K-40 2,000倍**を葉面散布する。

苗の充実

苗半作！は充実した苗の育成で実現する。微量要素やCa、Mgを適度に施用し、常に充実を図る。
充実対策に**スーパーカル雅 500倍**(又は**ウルカル 1,000倍**)と**サンミネーラ 3,000倍**を灌注(又は散水)する。

害虫対策

近日点の満月過ぎは害虫の繁殖が盛んになるから、注意深く観察する。害虫の被害が発生する前に、事前対応で予防、又は忌避および樹勢強化を行う。

害虫対策に**バイオアクトTS 2,000~3,000倍**と**天然ミネラル 2,000~3,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を5~7日毎に灌注する。

※天然ミネラルの代わりに、海藻のエキス3,000~5,000倍、スッパ-雅2,000~3,000倍でもいい。

親株の病害対策

健全な親株から苗採りすることが大切。病害が多発する前に、健全な親株の育成を心掛ける。

健全な苗(株)の育成に**ハイプロ 50g(2袋)/m**を培土に混ぜる。

親株に**天地の恵み 500倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を1~2回葉面散布(又は灌注)する。

ランナー発生促進

健全な株を育成し、栄養生長で管理すると、ランナー分化が進み、ランナーが多く発生する。

ランナー発生促進に**天地の恵み 500倍**(又は**バイオシャングリーン 500倍**)と**シリカアップ 10,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を1ヶ月に2回、灌注(又は散水)する。

葉面散布や消毒の時に、薄いジベレリンの活用もランナーの発生を促進する。※使用方法は研究して下さい。

追肥(液肥)

少量多回数で灌水、散水する。施用量は土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	1,000~2,000倍	} 5~7日毎に灌水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は天地の恵み)	2,000~3,000倍	
サンミネーラ	5,000~10,000倍	
バイオアクトTS	3,000~5,000倍	

※サンミネーラの代わりに、シリカアップ 5,000~10,000倍、海藻のエキス 5,000~10,000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)